

執筆者紹介

おおくら まさのり
大倉 正典 本学経済学部准教授

〈編集後記〉

月報 709 号をお届けする。本号は、大倉正典「最近の新興国における資本フローの変動—東南アジア 4 カ国を中心として—」を所収している。

大倉論文は、新興国への資本のフローについて、急激な流入と急停止 (Surges と Sudden stops) を最新の 2021 年までの統計データを用いて確認し、直接投資に関する実態と統計データにズレが生じていることを指摘しそれに留意した上で、直接投資をエクイティとデットに区別して、フローの安定性について実証的に分析を行い、エクイティとデットでは変動の要因が異なることなどを明らかにしている。統計の利用上の留意点として、国際収支表を使ってグロスで対内直接投資を観察する際には、子会社から海外の親会社への資金フローが含まれていないという指摘は重要だろう。

ところで、この 7 月には、安倍晋三元首相が街頭で応援演説中に、旧統一教会に恨みをもつ男に銃撃され死亡する事件が起きたが、それを契機に、岸信介氏以来政治家と旧統一教会との深い関係が日増しに明らかになっている。そしてその旧統一教会を含む宗教右派が、例えば特定の家族観や性別二言論に基づいて、LGBTQ+ の権利、同性婚、夫婦別姓などの実現を拒み、政治的にもジェンダー平等の障壁になってきていることが指摘されている。旧統一教会と政治家の関係および宗教右派と関係の強い政治家が政治課題にどう関わってきたのかについては、今後徹底的に追求されるべきである。(Y.S.)

2022 年 7 月 20 日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田 2 丁目 1 番 1 号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 大矢根 淳

製作 株式会社グラフィカ・ウエマツ

新宿区下落合 4-21-19 目白 LK ビル 3F 電話 (03)6915-3835
